

表 3201 糖尿病の有無 治療方法(新分類)別 (透析患者全体)

治療方法 (新分類)	糖尿病なし	糖尿病あり	合計	不明	記載なし	総計
施設血液透析	104,551	118,504	223,055	32,586		255,641
(%)	(46.9)	(53.1)	(100.0)			
Off-line HDF	3,067	2,300	5,367	948		6,315
(%)	(57.1)	(42.9)	(100.0)			
On-line HDF	16,740	14,334	31,074	5,016		36,090
(%)	(53.9)	(46.1)	(100.0)			
Push/Pull HDF	146	268	414	123		537
(%)	(35.3)	(64.7)	(100.0)			
バイオフィльтраーション	159	149	308	33		341
(%)	(51.6)	(48.4)	(100.0)			
血液濾過	11	43	54	38		92
(%)	(20.4)	(79.6)	(100.0)			
血液吸着透析 (リクセル)	1,212	134	1,346	277		1,623
(%)	(90.0)	(10.0)	(100.0)			
血液吸着透析 (その他)	2	3	5	2		7
(%)	(40.0)	(60.0)	(100.0)			
在宅血液透析	297	98	395	126		521
(%)	(75.2)	(24.8)	(100.0)			
腹膜透析 (CAPD)	1,960	1,945	3,905	1,116		5,021
(%)	(50.2)	(49.8)	(100.0)			
腹膜透析 (APD)	1,191	1,091	2,282	557		2,839
(%)	(52.2)	(47.8)	(100.0)			
腹膜透析 (CCPD)	522	384	906	175		1,081
(%)	(57.6)	(42.4)	(100.0)			
合計	129,858	139,253	269,111	40,997		310,108
(%)	(48.3)	(51.7)	(100.0)			
記載なし (%)						
総計	129,858	139,253	269,111	40,997		310,108
(%)	(48.3)	(51.7)	(100.0)			

数値下のかっこ内は行方向の合計に対する%です。

*糖尿病ありとは、原疾患が糖尿病性腎症または、糖尿病の既往が有りの患者。

糖尿病なしとは、原疾患が糖尿病性腎症以外で且つ糖尿病の既往がなしの患者。

記載なしとは、原疾患と糖尿病の既往いずれも記載のなかった患者。

不明とは、上記以外。

*腹膜透析(CCPD)は、APDと手動のバック交換の両方を行うもの

(C)Japanese Society for Dialysis Therapy